

平成18年度第24回技術研究発表会の開催報告

- ・ 県内の土木事業及び土木工学の発展並びに県内土木工学系の大学、高校に在学する学生の現場知識の向上等を目的として、技術研究発表会を開催しました。
- ・ 当日は、土木学会関東支部栃木会会員及び栃木県建設技術協会会員他411名が参加して、土木に関する調査、研究及び実際の施工を通じた研究、事例等の発表を通じて土木技術の向上に努めました。

- ・ 日時：平成18年2月1日（木）午前9時30分～午後4時45分
- ・ 場所：栃木県総合文化センターサブホール

◇ 主催者挨拶

（土木学会関東支部栃木会会長：古池弘隆（宇都宮共和大学教授））



主催者代表して、土木学会関東支部栃木会古池弘隆会長は、「今回で24回を数えるこの発表会が、徐々に拡大していくことは主催者として大変喜ばしいことです。また、最近の土木を取り巻く環境は厳しいものとなっており、土木技術者の資質向上を図って信頼回復に努めて行きましょう」などと挨拶されました。

◇ 発表内容と結果

10月に土木学会関東支部栃木会及び栃木県建設技術協会の会員及び県内の土木工学系の大学、高校に発表の募集を行い15件の応募がありました。

応募内容の審査を経て11月に発表者を決定し、産・学・官合わせて計14件の発表が行われ厳正な審査の結果、次のように各賞が決定しました。

○ベストプレゼンテーション賞（1点）

⑦栃木県で産出される下水溶融スラグのコンクリート製品への適用

宇都宮大学大学院 藤田浩史氏

○優秀賞（2点）

①「鹿沼ぶつつけ秋祭り」と中心市街地の整備について

栃木県鹿沼土木事務所 野澤 浩氏

⑥河川工事に伴う濁水処理対策について

野中建設株式会社 熊倉 正氏

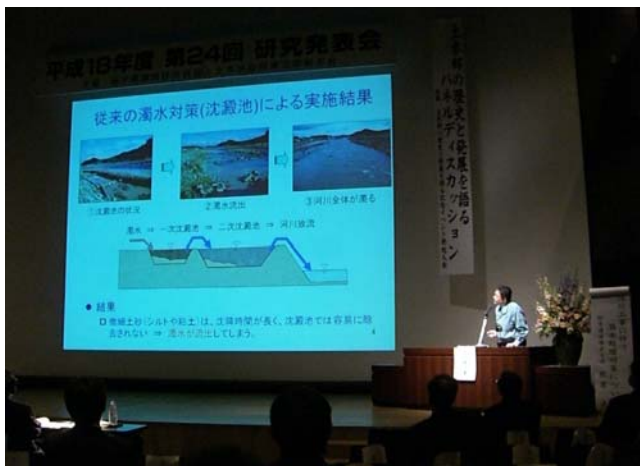
○特別奨励賞（2点）

②接着剤を用いた鋼部材接合に関する実験的研究

宇都宮大学 小高 暁氏

③急斜面土工事における無人化機械（RCM）導入について

中村土建株式会社 高瀬 茂氏



・優秀賞を受賞した熊倉正さんの発表状況



・ベストプレゼンテーション賞を受賞した藤田浩史さん

◇「土木部の歴史と発展を語るパネルディスカッション」

土木関係者5人のパネラーによるパネルディスカッションが行われ、土木部の歴史や今後の進むべき方向などについて議論がなされました。

パネラー

元足利工業大学教授 根岸 博氏

元黒磯市長 藤田政壽氏

元栃木県土木部長 木村泰三氏

元栃木県工業技術センター所長

熊田孝雄氏

栃木県土木部長 関口行雄氏

